

(別紙1)

## 事業の実施内容及び成果に関する報告書

### 1 事業名

2023年度 実践的研究を通じた人間力育成支援活動 補助事業

### 2 事業の実施経過

#### (1) 事務手続関係

2023年 4月6日 交付決定通知書受理(4月1日付)  
5月29日 交付誓約書・前金払申請書提出  
6月22日 補助金受領(1,000,000円)  
10月31日 状況に関する報告書提出  
3月25日 精算申請書提出(補助金申請額1,000,000円)

#### (2) 事業関係

2023年 4月12日 経営会議にてヤギ小屋工事打合せ  
5月10日 ニッケン建設連絡  
5月16日 ニッケン建設とヤギ小屋工事打合せ  
5月24日 ニッケン建設とヤギ小屋工事打合せ  
5月28日 ニッケン建設現場視察  
6月5日 ニッケン建設現場視察  
6月20日 ニッケン建設と契約締結  
6月24日～7月2日 ウサギ小屋・ヤギ小屋改修工事  
7月8日～9日 ヤギ牧場整備・ヤギ用ポール3本設置  
7月21日 ウサギ小屋仮置き  
8月23日 ウサギ小屋使用開始  
(9月～12月 校舎外壁工事のため、ヤギ小屋改修工事中断)  
11月8日 ヤギお試し会①  
12月8日 ヤギお試し会②開催  
12月21日 ヤギ小屋完成、ウサギ小屋移動・設置  
2024年 1月31日 ヤギ2頭飼育開始  
3月31日 ヤギ飼育・学校ファーム収穫活動2023年度教育課程終了

(別紙1)

3 実施内容及び成果

(1) 実施内容

実践的研究を通じた人間力育成支援活動 補助事業

校庭に牧場を設置し、児童が主体的にかかわる活動を通して、動物にとってよりよい環境や飼育方法を調べるなど児童の思いを課題にし、その課題を解決するために、専門家や地域の有識者に進んでアプローチをしていく児童の育成をめざす。

(2) 成 果

実践的研究を通じた人間力育成支援活動 補助事業

○主体的に学ぶ児童の育成

ヤギの出産を応援する会を飼育委員会の児童が、自発的に企画・運営を行うなど、主体的に取り組む様子がみられるようになった。

登校渋りの児童が、ヤギが学校にいることで、学校に登校してくるようになった。

○幼稚園・保育園・小学校の接続

幼稚園・保育園の園児たちが、ヤギに触れ合うために日常的に笹目小学校を訪れるようになった。

○地域連携

地域・保護者の方が、ヤギの様子を見るために来校してくる頻度が増えた。それに伴い、学校への関心が高まった。

4 事業実施に関して特許権、実用新案権等を申請又は取得したときはその内容

該当なし

5 今後予想される効果

総合的な学習の時間や生活科の時間において、下記のようなカリキュラムの実施が実施され、子供たちの非認知能力の育成が予想される。

- ・ヤギの生活環境の改善に関する取組

6 本事業により作成した印刷物（報告書等）

該当なし

(別紙1)

7 報告事項

(1) 継続事業の成果と意義

該当なし

(2) その他

該当なし